

休日の中学校部活動の 地域移行にむけた取組を始めています

中学校部活動の「地域移行」とは……？

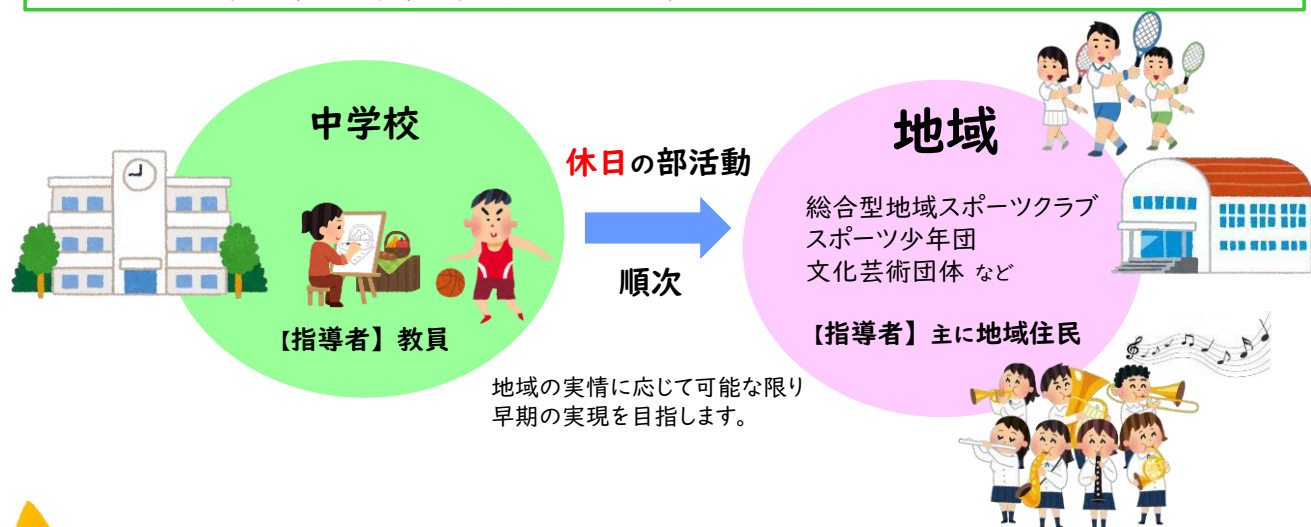
中学校の部活動を地域の文化・スポーツ団体が行う活動に移行していくことで、子どもたちが**多様な活動を体験できる機会**と、**将来にわたり活動を継続して取り組むことができる環境**の整備を進めるものです。



国の方針…令和5年度から3年間（令和7年度まで）を「休日の部活動の地域移行に向けた改革推進期間」としています。

県の方針…地域移行完了後は、原則休日の部活動は行わないこととする。

田上町でも、まずは**休日**の部活動について、学校や地域と連携を図りながら、**体制が整ったところから順次**「地域移行」を進める予定です。国、県の方針を受け**令和8年度から田上町では、休日（土日祝）、学校主体での部活動は行いません。**



なぜ、部活動を地域移行するの……？

学校部活動の
維持が困難

● 少子化・ニーズの多様化への対応

生徒数の減少により、一つの学校では、部活動自体の維持ができない場合や、生徒がやりたい部活動を選べなくなってきました。

● 教師の負担軽減

今まで部活動は、教師の休日も含めた長時間勤務の上に成り立っており、大きな業務負担となっています。

田上町の子どもたちを支えるため皆様のご協力をお願いします



田上町の現状



2023年田上町の出生者数は、30人でした。田上中学校の生徒 も以前に比べ減少しています。それに伴い部活動によっては、活動に必要な最低限の人数が集まらなくなり、部活動 を続けるのが難しい状況が出てきております。令和6年8月1日現在、田上中学校には10の 部活動があり、206人の生徒が活動しています。最近では、中学校の部活動に 所属せず、地 域クラブ活動に参加する生徒もいます。

種目	人数
野球	15人
バスケットボール(男子)	11人
ソフトテニス(女子)	28人
バレーボール	10人
卓球	24人
陸上競技	27人
サッカー	20人
吹奏楽	34人
美術	18人
コンピュータ	19人



今後やりたい部活を選ぶことが難 しくなるなどの課題が…



(令和6年8月1日現在)

田上町の取り組み

田上町では、少子化の中でも将来にわたり生徒がスポーツ、文化活動に継続して親しむ ことが出来る機会を確保するため、学校、スポーツ団体、文化団体、行政による「田上町部 活動検討委員会」を設置しました。協議会での意見を踏まえ「田上町部活動推進計画」を 策定し、生徒が継続して地域で部活動が出来る取り組みを進めていきます。

令和6年度から「田上町地域クラブ活動モデル事業」を実施し平日、休日(土日祝)に 地域の方々からご協力をいただき、スポーツ活動が出来る場を設けております。現在、「バ スケットボール(男子)」「卓球」「バレーボール(男女)」「ウエイトリフティング」の活動に加 え、令和6年10月から「合唱」「将棋」の活動を行います。今後も活動の種類を増やしてい く予定です。

Q&A

Q.すべての「部活動」が「地域クラブ活動」に替わるのですか？

A.令和6年度から一部の運動部で休日の「地域クラブ活動」を実施しています。スポー ツだけでなくいろんな種目を準備しております。準備が出来たらお知らせします。

Q.必ず「地域クラブ活動」に参加しないといけないのですか？

A.いいえ。参加は自由です。

Q.平日の部活動は、どうなるのですか？

A.平日の部活動は、当面これまでどおりの活動となります。

